



障害がある人の「はたらく・くらす」を支えるセルフ協会会員事業所をはじめとする就労支援の現場では、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、販売機会の縮小や下請け受注の減少等により、生産活動の大幅減収という事態に陥っています。これは、利用者さんへの工賃にも直接影響する大変深刻な課題です。

このような状況のもと、利用者さんが働きつづけることができる場所を守るため、利用者さんや職員さんが知恵を出し合い、新たな挑戦をはじめた事業所も少なくありません。

セルフ協のWEBサイトでは「#SELPチャレンジ with コロナ」コーナーを設け、会員事業所における感染対策の工夫や生産活動における試行的な取り組み等の事例を掲載しています。ぜひご覧ください。

# #SELPチャレンジ WITH コロナ

～未来に向けたSELPの挑戦！～

## 主な掲載事例

きっちんどう「今こそ福祉事業所同士の内需取引」/芦別白光舎「第一次産業（農業）の人手不足に協力」/石上の園「新規事業の開拓～きくらげ栽培を始めました！」/緑光苑「工賃アップを目指したガラスコーティングへの新規取り組み」/社会就労センターきたざと「新型コロナウイルス感染拡大予防」/ハートピア湘南「コロナウイルス持ち込まない対策」/日本海倶楽部「移動スーパーにおける新たなコミュニティづくり」 他多数掲載



社会福祉法人  
全国社会福祉協議会  
全国社会就労センター  
協議会(セルフ協)

〒100-8980  
東京都千代田区霞が関  
3-3-2 新霞が関ビル  
tel.03-3581-6502

<https://www.selp.or.jp>